

尼崎市立中央図書館

としょかんNOW

図書館だより

中央図書館だより No.382
令和5(2023)年4月1日発行
尼崎市立中央図書館
〒660-0826 尼崎市北城内 27 番地
TEL (06)6481-5244
FAX (06)6481-2142



図書館ホームページアドレス
<https://www.amagasaki-library.jp>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。
※ご利用のポケット通信料は利用者のご負担となります。

尼崎と作家たち 第38回

戸部 けいこ (とべ・けいこ)

漫画家



1957(昭和32)年生まれ、尼崎市出身。関西大学経済学部卒業。1985(昭和60)年「プリンセス」まんがスクールに入選し、翌年「プリンセス GOLD」掲載の「亜希のゴール」でデビュー。2000(平成12)年から「フォアミセス」に自閉症を抱える母親を主人公にした作品「光とともに…」を連載し、大きな反響を呼んだ。2004(平成16)年文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞を受賞。同年テレビドラマ化され、自閉症への社会の認識を一変させた。連載中に病に倒れ、ラスト2話のネーム(吹き出しに入るセリフ)を遺し2010(平成22)年に逝去。

作品紹介

「光とともに…自閉症児を抱えて」 別巻 作画 河崎 芽衣

秋田書店 2016年発行

東幸子は会社員の夫との間に第一子、光を授かった。光は1歳半健診で自閉症と診断され、周囲からは「しつけがなっていない」「育て方が悪い」と非難される日々。幸子は光の純粋な姿に勇気づけられ夫婦で向き合い、福祉関係者や地域の仲間にも支えられて困難を乗り越えてきた。7歳下に妹も生まれ、ともに成長してきた光は中学2年生になった。単行本の15巻に掲載された未完のネームを旧知の仲である漫画家の河崎芽衣が遺志を引き継ぎ、完結させた。「中学校編第29・30話」を収録する一冊。



ビブリオバトル尼崎 春の陣



【日時】4月22日(土) 11:00~12:00

【場所】尼崎城址公園 芝生広場

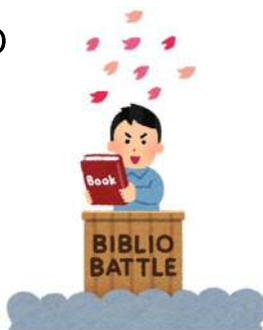
(雨天・強風時は中央図書館1階 セミナー室)

【テーマ】すずむ

発表希望者は電話または直接、中央図書館まで。

(TEL: 06-6481-5244)

観覧は申し込み不要です。お気軽にどうぞ!



ビブリオバトルとは「知的書評合戦」のこと。5分間で本の紹介をしあう、コミュニケーションゲームです。尼崎城を臨みながら開催するビブリオバトルにより「城主」の座を競います!

常設三二展示

昭和前期の小学生の くらし 尋常小学六年生「レッテル採集」大公開



昭和前期の尋常小学校6年生の少年が缶詰やサイダーなどのレッテル(ラベル)を集め、ていねいにはがし、厚紙に貼り付けて自由研究として提出しました。大切に保管され、のちに当館に寄贈されました。その資料を一挙に展示します。また、当時の尋常小学校の教科書やくらしにまつわる資料や本も集めました。

期間: 4月26日(水)まで 場所: 2階 エントランス

中央図書館100周年記念事業

みんなのおすすめ本 教珠つなぎ

第30回

尼崎市ゆかりの方々に、愛読書・おすすめしたい本を紹介いただき、読書の輪を広げるリレー企画です。

かたおか かずき

片岡 一樹さん

(尼崎市立ユース交流センター センター長)

『こどもかいぎ』

北村 裕花/著 (フレーベル館 2019年刊)



この絵本の中では、子どもたちが「おこられたときはどうしたらいいか?」というテーマで子どもたちだけで話し合っています。自分の意見を発表したり、他の人の意見を聴いたりし、そして誰もが予想しない答えに辿り着きます。4月からこども家庭庁が設立し、こども基本法が施行します。その中でも『子ども若者の声を聴くこと』は重視されていますが、なぜ子どもや若者の声を聴かないといけなのか?この絵本には大人たちに知ってもらいたいヒントがたくさん詰まっています。

今回は、市内在住の大学生 砂川 茜さんです。楽しみに!

レファレンス室から こんな質問がありました！

スペシャル



読売新聞の「人生案内」欄で、相談者は中高生女子、回答に「あなたの手紙を読んで泣きました」というような言葉、回答者は樋口恵子さんかもしれない。その記事を探している。

当館契約の読売新聞データベース『ヨミダス歴史館』で「人生案内」「高校」「中学」「泣」「手紙」などのキーワードで、また樋口恵子さんの回答だけに絞って検索してみましたが、該当の案件らしき記事にはヒットしません。また、当館所蔵の『前向き長持ち人間関係の知恵 樋口恵子の人生案内』（海竜社）も通覧しましたが、やはり該当の相談記事は見つかりませんでした。国立国会図書館レファレンス協同データベースに本件を未解決事例として登録したところ、桃山学院大学附属図書館より「そのような内容の回答を読んだ覚えがあり、改めてヨミダスを検索したところ、2011年5月23日付の「人生案内」『祖母置き逃げた自分呪う』という記事が見つかりました。投稿者は女子大学生、回答者は診療内科医の海原純子さんで、回答に『お手紙を読みながら涙が止まらなくなりました。』とあります。」というコメントが寄せられました。



桃山学院大学附属図書館さん、情報をいただきありがとうございました！



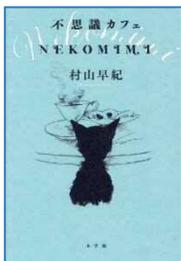
3階レファレンス室では調べもののお手伝いをします。遠慮なくお声がけください。

こんな本 入りました

～ 一般室の本棚から ～

『不思議カフェ NEKOMIMI』

村山 早紀／著（小学館）



コツコツと働き、つつましく生きてきた律子に奇跡が起こる。黒猫メロディと空飛ぶ車に乗った律子は、善い魔法使いとなった。出会ったひとびとを救い、幸福にするための力を手に入れる。それは世界の片隅で起きるひそかな物語、ほんとうに小さな魔法のようだ。

『縄文人がなかなか稲作を始めない件』

縄文人の世界観入門』

笛木 あみ／著（かもがわ出版）



縄文時代は日本史上もっとも長い1万3千年の歴史をもつ。その間戦争もなく、クニを作ることもなく、かたくなに自然との共生を続けた。その文化は、現代では想像できないほど濃密で、精神的豊かさに満ちていた。

『ショパン・コンクール見聞録』

—革命を起こした若きピアニストたち—

青柳 いづみこ／著（集英社）



世界三大音楽コンクールで最も権威があるショパン・コンクール。その第18回大会は、世界中でかつてない注目を集めた。予選・本選を戦ったピアニストたちは個性的で、革命的な演奏を見せた。これまでと大きく変わった大会の現場をプロの目で解説している。

『君の名はダニエル』

ダヴィド・フェンキノス／著 澤田 理恵／訳
（アストラハウス）



マーティンは父の住むロンドンと母の住むパリを行き来しながら成長する。ある日マーティンは父に連れられ、世界的大ベストセラー映画化の撮影現場を訪れた。そこでプロデューサーの目に留まり、主役の最終候補となるのだが…。

4月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

開館時間 **9:00~20:00**

※ 印は休館日です。

※ 囲み(日・祝)の開館時間は 17:15 まで。

朗読の会 おはなし玉手箱

対面朗読ボランティア 花みずき

日時 4月11日(火) 午後2時~3時
(毎月第2火曜日)

場所 1階セミナー室

読み物 『千代紙の春』 小川 未明/作
『夕日が丘のサン』 鈴木 ゆき江/作
ほか1篇

※次回は5月9日(火)です。

◆おはなしの会

14:10~14:25 子ども(0~3歳くらい)と保護者

14:30~14:50 4歳くらい~小学生と保護者

14:55~15:15 小学生

●コアラくらぶ

11:00~11:20 0~3歳と保護者



詳細はホームページまたは子ども向け図書館だより
「本と友だち」をご覧ください

ご存じですか？

尼崎市立図書館のホームページにログインすると図書貸出券のバーコードが表示できます。つまり、貸出券を忘れて来てもスマートフォンで貸出できるのです！

さらにもっと便利な図書館アプリとLINEがあります！



担当者のつがやき

春の暖かさが感じられる頃となりました。空を見上げると、雲が春の陽気に乗って、気持ち良さそうに流れて行きます。図書館ではゴザの貸出しを行っています。お城前の芝生広場で、青空のもと、読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。(M.Y)



5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

※ 囲み(日・祝)の開館時間は 17:15 まで。